

平成29年度 会 務 報 告

(平成29年4月1日～30年3月31日)

月	運営委員会・常任幹事会	委員会	地域・職域等同窓会	同窓会・学校関連行事等
29年 4月	8(土) 会計監査 8(土) 運営委員会 22(土) 常任幹事会	8(土) 榎友祭実行委員会 23(日) 資料委員会	20(木) 富士フィルム榎友会	3(月) 校史展示室公開(新着任教職員) 6(木) 29年度入学式 7(金)、11(火) 校史展示室公開 (新入生オリエンテーション) 22(土) 第12回校歌祭第1回実行委員幹事会
5月	13(土) 運営委員会	13(土) 榎友祭実行委員会	13(土) 湯河原榎友会	7(土) 「がんばれ!小田高」応援基金運営委員会 13(土) 第12回校歌祭第1回実行委員会 15(日) 校史展示室公開(榎友祭対応)
	14(日) 榎友祭(ホームカミングデー)・定期総会			
		24(水) 総務委員会 27(土) 榎友祭実行委員会	26(金) 小田原市役所榎和会	
6月	10(土) 運営委員会	17(土) 広報委員会 17(土) 交流委員会 30(金) 総務委員会	2(金) 税理士榎友会 7(水) 小田中・小田高東京会 24(土) 小田高運動部OB会 連絡会	3(土)、4(日) 小田高祭 (展示、校史展示室等公開) 10(土) 「がんばれ!小田高」応援基金運営委員会 16(金) 校史展示室等公開(保護者懇談会) 17(土) 校史展示施設校(同窓会)連絡会 18(日) 第7回自然環境フォーラム
7月	15(土) 運営委員会	16(日) 資料委員会	12(金) 県庁小田高会	12(水) 小田高野球部応援(小田原球場) 15(土) 「がんばれ!小田高」応援基金運営委員会 22(土) 第12回校歌祭第2回実行委員幹事会 29(土) 第12回校歌祭第2回実行委員会
8月		1(火) 校歌祭委員会 19(土) 広報委員会 20(日) 交流委員会		26(土) 校歌祭会場・舞台係打合せ
9月	9(土) 運営委員会	4(月) 総務委員会 9(土) 榎友祭実行委員会 10(日) 資料委員会 16(土) 広報委員会		2(土) 校歌祭参加在校生練習会 30(土) 第12回かながわ青春校歌祭 ・大磯旧吉田茂邸見学

10月	7 (土) 運営委員会	4 (水) 総務委員会 14 (土) 交流委員会・榎友祭実行委員会 14 (土) 広報委員会 14 (土) 資料委員会 25 (水) 広報委員会	14 (土) 横浜銀行小田中 ・小田高会 16 (月) 熱海小田高会 28 (土) 南足柄榎友会	7 (土) 「がんばれ！小田高」応援基金運営委員会 28 (土) 校史展示室等公開 (学校説明会)
11月	11 (土) 運営委員会	8 (水) 総務委員会 8 (水) 広報委員会 11 (土) 榎友祭実行委員会 21 (火) 広報委員会 26 (日) 資料委員会 27 (月) 広報委員会 28 (火) 広報委員会	18 (土) 松田榎友会	11 (土) 「がんばれ！小田高」応援基金運営委員会 18 (土) 校史展示室等公開 (PTA講演会) 23 (木) 榎友ウォーク
12月	9 (土) 運営委員会	9 (土) 榎友祭実行委員会 10 (日) 会報「八幡山」第29号発行 13 (水) 総務委員会 18 (月) 広報委員会	9 (土) 神奈川県警八幡会	8 (金) 榎の葉コンサート 9 (土) 「がんばれ！小田高」応援基金運営委員会 9 (土) 校史展示室等公開 (学校説明会) 13 (水) 榎の葉コンサート
30年 1月		13 (土) 交流委員会・榎友祭実行委員会 24 (水) 総務委員会 27 (土) 資料委員会 31 (水) 新入会員用パンフ発行		20 (土) かながわ校歌祭振興会役員会 27 (土) かながわ校歌祭振興会総会
2月	3 (土) 運営委員会	10 (土) 交流委員会・榎友祭実行委員会 21 (水) 総務委員会		3 (土) 「がんばれ！小田高」応援基金運営委員会
3月	3 (土) 運営委員会	3 (土) 榎友祭実行委員会 9 (金) 新入会員用冊子「榎友会」発行 11 (日) 資料委員会 11 (日) 交流委員会		3 (土) 「がんばれ！小田高」応援基金運営委員会 9 (金) 29年度同窓会入会式 (第70回) 10 (土) 29年度卒業式 17 (土) 榎友ウォーク

平成29年度小田原高等学校同窓会樫友会 事業報告

1 活動目標

平成29年度の活動目標として掲げた項目及びその結果は次のとおりである。

(1) 同窓会事業への会員参加の促進

「親睦事業・会費検討会」の答申を受け、前年度から新たに取り組みを始めた樫友ウォーク、現役生徒応援の支援などの事業の着実な推進を図った。

(2) 同窓会名簿の作成

平成30年度版同窓会名簿の作成のため、住所確認等の作業を実施し、平成30年5月の発行の取り組みを進めた。

2 委員会の活動

(1) 総務委員会

ア 平成29年4月新入生に入学記念品（小田高歌集CD）を配布した。

イ 平成29年5月樫友祭において、「活躍する同窓生」展示を実施した。

ウ 同期会結成補助金を高40回同期会及び高68回同期会に交付した。

エ 平成30年3月卒業生（高70回）の同窓会入会用案内パンフレット（リニューアル）を作成し、配布した。

オ 平成30年3月卒業生（高70回）に卒業記念品を贈呈するとともに、同窓会活動を紹介する小冊子（リニューアル）を作成し、配布した。

カ 2018年（平成30年）版会員名簿の5月発刊に向け編集作業を実施した。

キ 会員名簿情報（住所変更、物故者、新会員登録、教職員異動など）を随時更新した。

ク 会員管理ソフト「幹事長」のデータを更新し、同期会への住所情報支援等に活用した。

(2) 交流委員会

ア 平成29年度樫友祭（小田高ホームカミングデー）を実施した。

- ・ 実行委員会を組織・運営し、平成29年5月14日（日）に開催した。
- ・ 高19回生が企画した「大学人シンポジウム：未来（あした）からの伝言」と「19回生三人展」がメイン企画。新たに「活躍する同窓生」パネル展も実施。コンサートでは「現役生と同窓生のコラボレーション」を実施。500名を超える来場者で、無事終了した。

イ 会員の親睦を深める下記交流事業を実施した。

- ・ 「第8回自然環境フォーラム」
平成29年6月18日（日） 於・小田原高校視聴覚室 来場者120名。
- ・ 「樫友ウォーク」
第3回 平成29年11月23日（祝）参加者15名
第4回 平成30年3月17日（土）参加者22名

- ウ 現役生徒を応援する下記交流事業を実施した。
- ・ 県高校野球大会第1回戦応援 平成29年7月12日（水）小田原球場
校歌祭委員会と連携し、準備を進め、同窓会としてまとまった応援を実施。
 - ・ 小田高音学科が企画する「樫の葉コンサート」を支援した。
第4回 平成29年12月8日（金）12：10～12：45 於・視聴覚室
第5回 平成29年12月13日（水）12：10～12：45 於・視聴覚室
ホームページでの告知と出演料補助、記録CDの作成を行った。
- エ 平成30年度樫友祭（小田高ホームカミングデー）の企画、準備を進めた。

(3) 広報委員会

- ア 会報「八幡山」29号を12月に発行し、会報が届いていない会員のために、会員通信や個人情報の係るものを除き、同窓会ホームページに掲載した。また、会報「八幡山」29号への10件の広告を掲載し、同窓会の財源確保に努めた。
- イ リニューアルした同窓会ホームページの周知を図り、同窓会活動の周知、参加呼び掛けの手段として活用した。
- ウ ホームページを会員及び会員相互の情報発信の場としての利用をより一層促進した。

(4) 資料委員会

- ア 校史資料の収集・保存
- ・ 母校の理解を得て「校史展示室等の管理運営業務基本協定書」の付属文書を締結し、「毎年保存する校史資料」の保存が可能となった。
 - ・ 多目的教材室にあった小田中・小田高の鉱物標本を樫友会室に保存した。
- イ 校史展示室・教材展示室の公開
- ・ 企画展「明治150年記念 神奈川県第二中学校の教育」を開催した。
 - ・ 初めて新着任教職員を対象に公開した。
- ウ 図書展示室の開設
- ・ 母校の理解を得て、図書展示室開設の見通しを立てた。
- エ 校史展示施設設置校（同窓会）連絡会
- ・ 保存期間満了後の公文書（校史資料）を保存するための方策について検討した。

(5) 校歌祭委員会

- ア 第12回青春かながわ校歌祭は、9月30日（土）、厚木市文化会館で開催され、樫友会員64名、学校側のご協力をいただいた教職員・在校生34名の計98名が参加した。
- イ 例年通り“逍遙歌”のメロディにのった学校紹介が流れるなか、出演者は校訓を染め抜いた手拭いを鉢巻きして演壇に整列、「天が下しる」「冠たる伝統」「コチャエ節」を大太鼓のリズムに合わせ斉唱、最後は手拭いを右手に持ち替え上下に動かしながら「校歌」を声高らかに歌い上げた。各演奏曲のリーダーは、在校生の剣道部員が務めた。
- ウ 演奏後は、大磯に再建された旧吉田茂邸を見学した。

エ 今回は、厚木東高校同窓会の会長が実行委員長となり、参加同窓会数は、26校であった。また、東日本大震災の福島第一原発事故で避難を強いられ、休校となった福島県立富岡高校が特別出演をした。

3 その他

(1) 小田高祭への参加

平成29年6月3日（土）、4日（日）の両日、下記の事業を実施した。

ア 校史展示室・教材展示室の公開

両日とも11:00～16:00に公開、2日間で80名が来場した。

イ 一般教室に「同窓会コーナー」を開設

1階3年2組の教室で両日とも10:00～16:00に下記内容を実施、2日間合計で400名（3日221名、4日179名）が来場した。

- ・ 「活躍する同窓生」のパネル展示
- ・ 「小田高百年の歩み」と「櫛友祭の記録」のDVD再生

(2) 女性の役員登用

引き続き、各種役員に女性が参加するように呼びかけてきたところ、委員会等に徐々に増えつつある。

神奈川県立小田原高等学校同窓会

一般会計決算書

自：平成29年4月 1日

至：平成30年3月31日

(単位：円)

項・目	当初予算額	決算額(B)	増減額(B-A)	説明
前期繰越資金(ア)	932,087	932,087	0	前年度からの繰越金
収入の部				
1 入会金	1,605,000	1,600,000	△5,000	
1 新卒者入会金	1,600,000	1,600,000	0	同窓会入会金320名
2 中途者入会金	5,000	0	△5,000	
2 会費	5,567,000	5,732,000	165,000	
1 年会費	4,400,000	4,487,000	87,000	年会費1564名
2 終身会費	1,167,000	1,245,000	78,000	終身会費415名分
3 寄付金	50,000	40,000	△10,000	寄付金2件
4 負担金収入	80,000	45,000	△35,000	校歌祭参加負担金
5 広告料等収入	420,000	560,000	140,000	広告料10件、お祝い金16件
6 雑収入	10,913	18,847	7,934	記念史等販売代、利息
収入計(イ)	7,732,913	7,995,847	262,934	
合計(ア)+(イ)	8,665,000	8,927,934	262,934	

項・目	当初予算額	決算額(B)	増減額(B-A)	説明
支出の部				
1 事務費	1,020,000	892,210	△127,790	
1 事務局費	270,000	261,181	△8,819	事務局活動経費
2 事務局会議費	150,000	159,920	9,920	運営委員会等経費
3 常任幹事会費	160,000	171,568	11,568	常任幹事会経費
4 校内幹事費	10,000	0	△10,000	
5 会員連絡費	20,000	16,400	△3,600	会員連絡経費
6 渉外費	90,000	0	△90,000	校内幹事等慰労金
7 消耗備品費	90,000	78,759	△11,241	事務用消耗品代
8 雑費	230,000	204,382	△25,618	会費等納入手数料
2 事業費	6,455,000	6,142,318	△312,682	
1 樗友祭・総会費	700,000	783,837	83,837	樗友祭、総会経費
2 入会記念品費	440,000	375,470	△64,530	同窓会入会記念品代、冊子印刷代
3 総務委員会費	50,000	21,920	△28,080	総務委員会経費
4 交流費委員会費	300,000	110,599	△189,401	交流事業、環境フォーラム経費
5 広報委員会費	50,000	47,533	△2,467	広報委員会経費
6 資料委員会費	50,000	49,578	△422	資料委員会経費
7 校歌祭委員会費	500,000	476,376	△23,624	校歌祭参加経費
8 会報発行費	3,397,000	3,347,467	△49,533	同窓会報29号印刷・発送代
9 広報費	190,000	190,162	162	同窓会ホームページ管理経費
10 地域職域同窓会費	258,000	270,000	12,000	地域職域同窓会費
11 同期会結成補助費	150,000	100,000	△50,000	同期会結成費補助金
12 校史展示室費	370,000	369,376	△624	校史展示室経費
3 教育費	493,000	498,400	5,400	
1 教育活動費	460,000	466,000	6,000	運動部等大会参加激励金
2 学校援助費	33,000	32,400	△600	ピアノ調律代
4 積立金	400,000	400,000	0	
1 記念事業積立金	400,000	400,000	0	記念事業会計への積立金
5 予備費	297,000	0	△297,000	
1 予備費	297,000	0	△297,000	
支出計(ウ)	8,665,000	7,932,928	△732,072	
当期収支差額(エ) = (イ) - (ウ)	-	62,919	-	

次期繰越資金(オ) = (ア) + (イ) - (ウ)		995,006	-	0
合計(ウ) + (オ)	-	8,927,934	-	0

前期繰越資金(ア)	収入計(イ)	支出計(ウ)	次期繰越資金(オ)
932,087	7,995,847	7,932,928	995,006

上記について、領収書、帳簿、通帳を監査しましたところ、正確であることを認めます。

平成30年4月9日

神奈川県立小田原高等学校同窓会 会計監査 室 伏 創 之 ㊟

神奈川県立小田原高等学校同窓会 会計監査 田 村 佳 江 ㊟

神奈川県立小田原高等学校同窓会
財 産 台 帳

自：平成29年4月 1日

至：平成30年3月31日

【基本金・積立金】

(単位：円)

資産の種類	預貯金名	期首残高	増加額	期末残高
1 基本金	横浜銀行 積立定期預金	11,527,962	976	11,528,938
	さがみ信用金庫 積立定期預金	11,383,017	4,718	11,387,735
2 記念事業積立金	横浜銀行 積立定期預金	1,990,373	400,158	2,390,531
3 名簿会計積立金	さがみ信用金庫 普通預金	1,162,484	10	1,162,494
合 計		26,063,836	405,862	26,469,698
増加額の内訳		一般会計からの積立 預金利息	400,000 5,862	

【保管金】

(単位：円)

資産の種類	預貯金名等	期首残高	期末残高	
4 保管金	横浜銀行普通預金	入会金	1,600,000	1,555,000
		年会費	1,837,188	1,700,132
		その他	220,000	250,000
		計	3,657,188	3,505,132
	郵便局振替口座	年会費	1,569,370	1,767,040
		終身会費	8,432,760	9,600,480
		計	10,002,130	11,367,520
	ゆうちょ銀行	—	907,198	894,740
	小口資金(現金)	—	24,889	100,266
	合 計		14,591,405	15,867,658
残高の内訳		前期前受金	当期前受金	
		13,659,318	14,872,652	
		一般会計前期繰越資金	一般会計次期繰越資金	
		932,087	995,006	

【基本金・積立金・保管金】

(単位：円)

合 計	40,655,241	42,337,356
-----	------------	------------

注) 一般会計では、現金預金から次年度前受分を差し引いた金額を「資金」として取り扱っている。

上記について、預貯金通帳、証書等を監査しましたところ、正確であることを認めます。

平成30年4月9日

神奈川県立小田原高等学校同窓会 会計監査 室 伏 創 之 ㊞

神奈川県立小田原高等学校同窓会 会計監査 田 村 佳 江 ㊞

平成30年度小田原高等学校同窓会樫友会 事業計画

1 活動目標

(1) 同窓会事業への会員参加の促進

「親睦事業・会費検討会」の答申を受け、平成28年度から新たに取り組みを始めた事業の一層の充実を図るとともに、継続事業を確実に推進し、会員の参加を呼び掛けて行く。

2 委員会の活動

(1) 総務委員会

- ア 平成30年4月新生に入学記念品（小田高歌集CD）を配布する。
- イ 平成30年5月2018年（平成30年）版会員名簿を発刊する。
- ウ 平成30年5月樫友祭において、「活躍する同窓生」展示を実施する。
- エ 平成31年3月卒業生（高71回）の同窓会入会用パンフレットを配布する。
- オ 平成31年3月卒業生（高71回）に卒業記念品を贈呈するとともに、同窓会活動を紹介する小冊子を配布する。
- カ 同期会を結成した卒回に対し、同期会結成補助金を交付する。
- キ 会員名簿情報（住所変更、物故者、新会員登録、教職員異動など）を随時更新する。
- ク 会員管理ソフト「幹事長」のデータを更新し、同期会への住所情報支援等の利便性の継続を図る。

(2) 交流委員会

- ア 平成30年度樫友祭（小田高ホームカミングデー）の実施
 - ・ 実行委員会を組織・運営し、平成30年5月13日（日）に開催する。
- イ 会員の親睦を深める交流事業の実施
 - ・ 「第9回自然環境フォーラム」平成30年6月17日（日）於・小田原高校視聴覚室
 - ・ 「樫友ウオーク」
 - 第5回 平成30年11月23日（祝）
 - 第6回 平成31年3月下旬の土曜日
 - ・ 「樫友セミナー」
 - ① 第2回小田高校史ガイド養成講座 平成30年7月と8月に実施する。
 - ② 「活躍する同窓生」パネル展で紹介した方々に講演を行っていただくことなどを想定する。
- ウ 現役生徒を応援する下記交流事業を実施する。
 - ・ 県高校野球大会応援
校歌祭委員会と連携し、準備を進め、応援の輪を広げる。
 - ・ 小田高音楽科が企画する「樫の葉コンサート」を支援する。
事前PR活動の拡大と助演同窓生出演料補助、記録CD作成を行う。

エ 平成 31 年度樫友祭（小田高ホームカミングデー）の企画、準備を進める。

(3) 広報委員会

ア 会報「八幡山」30 号を平成 30 年 12 月に発行する。掲載内容は概ねこれまでの会報に準ずる。また、広告掲載の状況を見ながら、会員の情報発信と交流の場に相応しい掲載内容の充実を図る。

イ リニューアルした同窓会ホームページの周知を図るとともに、同窓会活動の周知、参加呼びかけの手段としての活用や、会員及び会員相互の情報発信の場としての利用を一層促進する。

ウ 新たな試みとして、平成 30 年度樫友祭開催をより多くの方に告知する目的で、樫友祭フェイスブックのページを開設する。同時に樫友祭ホームページとのコラボレーションを図り、より一層の宣伝効果を高める。

エ 同窓会フェイスブックページの開設を検討する。

(4) 資料委員会

ア 図書展示室の開設

図書展示室開設に向け、書架 3 台を設置し、段ボール 46 箱に収納している和漢書を配架して、図書展示室を開設する。

イ 教材展示室の充実

- ・ 教材展示室充実に向け、高 9、高 11 卒業記念品の展示ケース 2 台とガラス展示ケース 1 台を設置し、小田中の理科教材である鉱物、剥製、植物の各標本を常設展示する。
- ・ 絶滅種のトキ、キタタキ、チョウザメの剥製標本等をクリーニング・補修し、常設展示する。

ウ 校史展示室等の公開

- ・ 企画展は「新制高校実施 70 周年記念 神奈川県立小田原高等学校の発足」を開催する。
- ・ 校史ガイドの協力を得て、公開の機会を増やす。在校生保護者の見学が少ないことから、PTA とより一層連携する。

エ 聞き取り調査

新制高校実施 70 年につき、高 1 回生にお話をうかがう。

オ DVD 視聴コーナー

百周年や放送部番組作品の DVD を視聴できるように、DVD 視聴コーナーの新設を進める。

カ 校史展示施設設置校（同窓会）連絡会

横浜平沼高校真澄会、横須賀高校朋友会と連携していく。

(5) 校歌祭委員会

ア 第 13 回 青春かながわ校歌祭は、10 月 21 日（日）神奈川県立青少年センターで、商工高等学校雄飛会会長が実行委員長となり開催される。

イ 校歌祭委員会は参加に向けて準備を進め、学校側のご協力もお願いして教職員・在校生そして樫友会員と合わせ 100 名を超える出演者を目指す。

ウ 演奏後の開催地近くの名所・旧跡等の見学会等は、本年も企画する。

3 その他

(1) 小田高祭への参加

平成30年6月2日(土)、3日(日)の両日、下記を実施する。

- ・ 校史展示室・教材展示室の公開
- ・ 一般教室に「同窓会コーナー」を設置し、樗友祭で実施する「活躍する同窓生」のパネル展示他を行う。

(2) 各種役員に多くの女性が参加するように、引き続き呼びかけを行う。

(3) 米国メリーランド州ウォルト・ホイットマン高校との交流の再開に合わせ、その活動の支援を行う。

(4) 事務局員の複数化に向けた取り組みを進める。

平成30年度一般会計 予算

(単位：円)

項 目	30年度予算額	29年度予算額	摘 要
前期繰越資金	995,006	932,087	前年度からの繰越金
収入の部			
1 入会金	1,560,000	1,605,000	
1 新卒者入会金	1,555,000	1,600,000	高校70回卒入会金(311名)
2 中途入会者	5,000	5,000	中途入会者(1名)
2 会費	5,580,000	5,567,000	
1 年会費	4,080,000	4,400,000	年会費(1360名)
2 終身会費	1,500,000	1,167,000	終身会費(500名分)
3 寄付金	100,000	50,000	寄付金
4 負担金収入	45,000	80,000	校歌祭参加負担金
5 広告料等収入	700,000	420,000	会報への広告掲載料等
6 雑収入	10,994	10,913	記念史等販売代、利息
合 計	8,991,000	8,665,000	
支出の部			
1 事務費	1,091,000	1,020,000	
1 事務局費	340,000	270,000	事務局運営経費
2 事務局会議費	180,000	150,000	月例運営委員会等開催経費
3 常任幹事会費	190,000	160,000	常任幹事会開催経費
4 校内幹事費	10,000	10,000	校内幹事会開催経費
5 会員連絡費	20,000	20,000	会員連絡経費
6 渉外費	50,000	90,000	慶弔費
7 消耗備品費	90,000	60,000	事務用品代、消耗品代
8 雑費(振込手数料)	211,000	230,000	年会費等振込手数料
2 事業費	6,700,000	6,455,000	
1 檀友祭・総会費	800,000	700,000	檀友祭、総会開催経費
2 入会記念品費	450,000	440,000	入会記念品代
3 総務委員会費	260,000	50,000	総務関係、小田高歌集CD代
4 交流委員会費	200,000	300,000	交流事業開催経費
5 広報委員会費	60,000	50,000	会報編集等経費
6 資料委員会費	60,000	50,000	企画展等経費
7 校歌祭委員会費	530,000	500,000	校歌祭参加経費ほか
8 会報発行費	3,470,000	3,397,000	会報印刷・発行経費
9 広報費	250,000	190,000	ホームページ管理経費
10 地域職域同窓会費	270,000	258,000	地域職域同窓会参加経費
11 同期会結成補助費	150,000	150,000	同期会結成補助金(3件)
12 校史展示室費	200,000	370,000	校史展示室管理運営経費
3 教育費	600,000	493,000	
1 教育活動費	460,000	460,000	運動部等激励金、小田高祭協賛金
2 学校援助費	140,000	33,000	交流事業協力金、ピアノ調律代
4 積立金	400,000	400,000	
1 記念事業積立金	400,000	400,000	百二十周年記念事業への積立
5 予備費	200,000	297,000	
1 予備費	200,000	297,000	予備費
合 計	8,991,000	8,665,000	

平成30年度小田原高校同窓会常任幹事会議事録

日時 平成30年4月21日(土) 15:30～17:01

会場 小田原お堀端コンベンションホール

1 開 会 (15時30分)

司会の國分副会長より開会宣言があった。

2 津田会長挨拶

多数のご出席をいただきお礼申し上げます。

昨年の総会で承認いただき、会長に就任し、初めての常任幹事会です。

前会長の方針を引き継ぎ、会費の増加への取り組みや同窓会事業の着実な推進に取り組んでいます。

今後とも、多くの会員に参加いただき、事業の更なる活性化に努めていきたいと考えており、引き続き、皆様のご協力をご協力をお願いします。

3 反町学校長挨拶

同窓会からは種々ご支援等をいただき感謝しています。

一昨年34代目の校長として就任し、3年目を迎え、校内の仕事のほかに、校長会や高野連の会長としての仕事も増えています。また、今年の人事異動で、33回生の岩本教頭が就任しました。

就任以来、「学力向上進学重点校」への取り組みを進めてきましたが、地元の中学生在が湘南高校などを選ぶ傾向にあり、今年は指定を受けるに至りませんでした。しかし、取り組みの成果は徐々に現れて、国公立大や早大、慶大などの合格者数が増えています。引き続き、地元中学への働きかけを強め、「重点校」への指定に向けた取り組みを強めていきたいと思っております。

引き続き、同窓会の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

4 定足数の確認

司会が、常任幹事会構成数94人(過半数は47人)、構成出席者32人(会議出席者は42人)、委任状提出構成者33人の合計65人で定足数に達していることを報告。

5 議長選出

高14回渡辺円一氏を選出した。

6 議事録署名人選出

高20回同期会 藤波康孝氏、湯河原地区小田高会 小澤 稔氏(高16)を選出した。

以下、常任幹事会の次第の順に、議事を進める。

7 報告事項

(1) 平成30年度総会 表彰の実施について

会長より、表彰規程に基づき、小野前会長、唐崎前副会長の表彰を実施することについて、配布資料1をもとに報告があった。

議長が質問等を受けつけるも、質問等の発言はなく、了承された。

8 議 事

(1) 総会付託事項

ア 平成29年度会務報告(案)、事業報告(案)、一般会計決算(案)、財産台帳について

イ 会計監査の結果報告について の2件を一括審議

アについて、会長、各委員長、会計より、配布資料2～5をもとに説明した。

イについては、室伏会計監査より「4月9日(月)に会計監査を実施した結果、会計処理はおおむね適切であったこと認める。」との報告があった。

(主な質疑)

- ・ 資料委の説明で、校史資料が収集、保存されることは生徒にとって幸せなことであり、ありがたいと思うが、鉱物標本は貴重なものであり、樫友会室の保存ではなく、在校生や教師が活用できるような場所に保存した方が良いと思う。(中 39 神保氏)
 - － 現在、地学の授業がなく、標本は貴重なものであることから、同窓会で保存し、教材展示室で展示し、在校生も見学できるようにしている。
 - － 教育課程見直しの中で、理科では物理、化学、生物を開講しているが、地学は開講していないが、貴重な教材も多く、同窓会に管理をお願いし、生徒や教員が自由に見学できるような配慮をお願いしている。
- ・ 世界的にも有名な箱根に近いことから、地学をもっと重視して欲しい。(中 39 神保氏)

議長が質問等を受けつけるも、他の質問等の発言はなかった。

【採決】議案は、原案通り承認された。

- ウ 平成30年度事業計画(案)及び一般会計予算(案)について
会長より配布資料6を、会計から配布資料7をもとに説明した。

議長が質問等を受けつけるも、質問等の発言はなかった。

【採決】議案は、原案通り承認

(2) その他

- ア 平成31年度総会の開催について

議長から、平成31年5月12日(日)10時～ 小田原高校 視聴覚室で開催するということを報告し、承認された。

本日の協議を受け、5月13日(日)開催の30年度同窓会総会に、「(1)の総会付託事項は、常任幹事会の承認事項として報告することとします」と、議長が発言した。

イ その他

会議とともに配布した樫友祭に関するパンフレット等について、交流委員長が補足説明をした。

また、配布資料の中に間違いがあり、その指摘があったことから、総会提出の際は、その部分を修正することとした。

9 閉会(17時01分)

司会の國分副会長が閉会を宣言した。

平成30年4月21日（土）に開催された、平成30年度小田原高校同窓会常任幹事会の議事内容は、上記の通りであることを確認する。

平成30年4月24日

議 長 渡 辺 円 一 ⑩

議事録署名人 藤 波 康 孝 ⑩

議事録署名人 小 澤 稔 ⑩

平成29年度「『がんばれ！小田高』応援基金」会計報告

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

収入の部（円）

項 目	金 額	備 考
繰越金	3,156,932	
寄付（個人）	628,000	98名
寄付（団体）	152,737	2団体
横浜銀行預金利息	23	
計	3,937,692	

支出の部（円）

項 目	件数	金 額	備 考
進路指導・進学研究	2	61,000	卒業生講演者旅費
勉強合宿・勉強会	0	0	
理科教育	1	86,292	生物教材室遮光カーテン設置費
学校説明会	1	99,812	クリアファイル代
部活動	1	63,072	部活動支援懸垂幕作成・設置費
運営費	47	39,416	礼状用はがき、払込用紙印刷代、郵便振替払込料等
その他	0	0	
計	52	349,592	

差引の部（円）	3,937,692	—	349,592	=	3,588,100
---------	-----------	---	---------	---	-----------

運営委員会メンバー（平成30年3月31日現在）

委員長	津田 憲一郎	同窓会会長
副委員長	木谷 稔	P T A会長
	國分 尚	同窓会副会長
	関野 純一	同窓会副会長
	吉川 伸治	同窓会副会長
	本多 高弘	同窓会副会長
会計	山本 妙子	同窓会副会長
書記	齋藤 祐司	P T A副会長
	益田 麻衣子	P T A会計
書記	女池 国弥	P T A副会長